

CPC の概要

Cooperative Patent Classification(CPC)とは

「CPC」は、「Cooperative Patent Classification」を略した呼び方です。
ヨーロッパ特許庁（EPO）とアメリカ特許商標庁（USPTO）が協力して作った特許のための分類で、そのため「Cooperative Patent Classification(CPC)」と呼ばれています。

これまでアメリカ特許公報にはアメリカ特許分類(USC)が記載され、調査にも USC を使ってきましたが、CPC の共同開発を機にアメリカ特許分類は大幅に縮小され、デザインパテントや植物特許に関する分類などを除き、CPC に移行するといわれています。

どのような分類か

ECLA をベースに、EPO の内部分類である ICO やヨーロッパ特許庁の審査官が使っているキーワード、アメリカ特許分類(USPC)を取り込んで 1 つの分類体系を形作っています。ECLA は IPC をベースにしていますから、CPC も IPC と似た分類体系であると言えます。

分類体系

セクションとしては、これまでのA—Hまでのセクションに新たに「Y」セクションが加わって、9セクションになります。(図1参照)

A—Hのセクションは、発明情報や付加情報両方に使われる分類群と付加情報としてのみ使われる分類群に分かれます。Yセクションは付加情報としてのみ使われます。

Section A-H	Section Y
Main Trunk（主たる分類）160,496 分類 発明情報、または付加情報として付与される分類群	付加情報としてのみ付与される分類 7,330 分類 (従前の USPC のクロスリファレンアートコレクションとダイジェスト)
Indexing codes 付加情報としてのみ付与される分類群 82,223 分類 (従前の ECLA を細分化した ICO または、ECLA に対し、概念的に直交した ICO、IPC のインデクシングコード)	

図1 CPC の分類体系 (CPC News Oct.2012 より)

CPC の分類標記

WIPO の ST.80 に準拠しています。

WIPO の ST.80 は IPC の標準でもありますので、基本は IPC と同じです。図 2 によれば、分類は英字と数字を組み合わせた全 50 ケタが用意されています。

<i>Position(s)</i>	<i>Content</i>	<i>Values</i>
1	Section	A,...,H
2,3	Class	01,...,99
4	Subclass	A,...,Z
5 to 8	Main Group (right aligned)	1,...,9999, blank
9	Separating character	/ ("Slash")
10 to 15	Subgroup (left aligned)	00,...,999999, blank
16 to 19	For future use	4 blanks
20 to 27	Version indicator	YYYYMMDD date format
28	Classification level	C,A,S
29	First or later position of symbol	F,L
30	Classification value (invention or additional)	I,N
31 to 38	Action date	YYYYMMDD date format
39	Original or reclassified data	B,R,V,D
40	Source of classification data	H,M,G
41-42	Generating office	AA,...,ZZ (ST.3)
43-50	For future use	8 blanks

図 2 CPC の分類標記 (CPC Workshop for external users より)

過去文献への遡及付与

過去文献への遡及付与は EPO で行います。

CPC は ECLA をベースにしているので、ECLA⇒CPC のコンコーダンステーブルを作成して、機械的に遡及付与することが予想されます。

Espacenet と CPC

2013 年 1 月 1 日から Espacenet に蓄積され、CPC で検索できる予定です (CPC Workshop for external users より)。

Espacenet における分類参照機能は、ECLA に代わって CPC が提供される予定です。 (CPC news Oct. 2012 Cooperative Patent Classification definitions より)

DOCDB と CPC

2012 年 11 月 15 日に DOC-DB バックファイルができる予定です (CPC Workshop for external users より)。

最新情報

<http://www.cooperativepatentclassification.org/deliverables/cpcSchemeAndDefinitions.html>

でスキームと定義の初版 (launch version) が公開されています。

参照文献及び、最新情報の詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.cooperativepatentclassification.org/index.html>